

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子

ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



さわやかな五月のお天気
元気に過ごしましょう！

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

ゴールデンウィークも終わり、通常の勤務や学校生活に身体も重かった先週でしたが、風が気持ちよいこの季節、気合い入れて頑張っ
て参りましょう！

5月は様々な地域団体の総会シーズンです。自治会でも新しい役員さん
が選出されたりと、新体制での取り組みが始まります。私も住んで
いる地元での地域団体の総会に一員として参加させていただいていま
す。自治会では、マンションでは毎年のように役員交代があったり、
また、毎年同じ方が自治会長さんをされていたり。地域事情は様々で
す。役を引き受けていただいている皆様、本当にありがとうございます
です。貴重な休日割いて、出いただく機会も多いですが、地域の中
にお知り合いが増えて、挨拶できる関係があることは、とても素晴ら
しいことではないかと私は思っています。高齢化が進み、仕事をリタイ
アされた後、特に男性は地域にお知り合いが少ないのではないかと
思います。そんな時に地域で何かの役割をお引き受けいただくのは、
お知り合いが増えるチャンスでもあります。面倒だと思われるかもし
れませんが、これもまた、やってみたら楽しみがあるものです。

先日、地域の老人クラブさん、ナルクさん、少林寺拳法のみなさん
たちと一緒に道路の清掃活動に参加させていただきました。お天気が
良いのでとても暑く、汗びっしょりになりながらでしたが、終了後参
加していた子どもたちは、気持ちが明るくなったと感想を述べていま
した。まち綺麗になっていく手助けができたことは、誰に褒められな
くともすがすがしい気持ちになりました。また、老人クラブのみなさ
まは終了後お疲れさん会をされていました。こんな集まりの中に孤立
しない地域づくりのヒントがあると思います。挨拶が飛び交う地域に
なりますように！

清掃活動にて イオン茨木前

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事/2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(624)5480(留守時はメッセージを残してください)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h(あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！



「シェア金沢」視察報告(2)

先週に引き続き、石川県金沢市にあります「シェア金沢」の視察の報告です。

シェア金沢は元国立療養所の跡地で、11000坪。そこに障害児入所施設、サービス付き高齢者住宅、天然温泉、高齢者デイサービス、生活介護、訪問介護、児童発達支援センター、学童保育、障がい者就労支援継続A・B型、学生向け住宅、アトリエ付き学生向け住宅などの建物が建っています。

これらの施設は皆、高齢者や、障がい者、学生たちが働いている仕事場でもあります。学生たちは、家賃が安い代わりに、月30時間のボランティアが義務付けられています。金沢というところは、18歳で出ていく学生の数よりも入ってくる学生の方が多いという大学町だと聞きました。

ここを作るときのエピソードとして、サービス付き高齢者住宅と、児童の施設を同じ建物でやるということで、1軒の建物を建てることになりました。そのことを金沢市に申請したところ、子ども用と高齢者用と2本の廊下をつける様にとの「指導」が入ったのだそうです。そこで、厚労省にメールで「そのような指導をしているのか」と聞くと、していないという。それではその旨地方自治体に連絡して欲しいと返信したら、このメールのやり取りを転送してくれればいい、ということでようやく廊下1本に落ち着いたとのこと。お役所仕事は縦割りで動いています。分野を超えた「ごちゃまぜ」で事業をするということがとても大変だったそうです。そこをクリアしながらやっています。

まちの中に、高齢者も若者も障害を持つ子どもたちもみんながいっしょに暮らし働くことができるまちで

シェア金沢の様子



した。ここに移り住んだ高齢者の方々が、学童保育の子どもたちとのふれあいを心から楽しみ生きがいを得ておられました。まちの外の子もたちもこのまちのなかで遊んでいる。もともとが障害を持つ方々の就労支援の場として取組が始まっていますが、本当に自然にいろんな方々と交流できています。また、障害者の就労場所としてビールを作ったり、台湾料理のフランチイズを展開したりと様々な努力をされています。障害者の仕事だから低賃金でよいというのではない取組にも驚かされました。

市制報告会、開催中です！

5月15日(月) 午後7～8：沢良宜いのち愛ゆめセンター

5月16日(火) 午後7～8：中津コミセン

5月21日(日) 午前10～11：耳原自治会館

是非お越しください！

毎週火曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

